

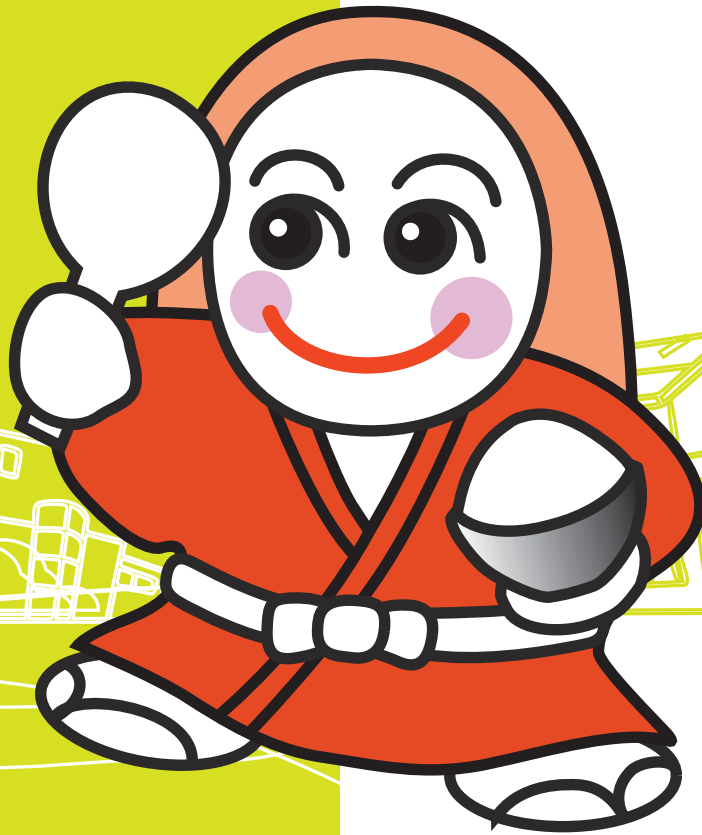
概要版

第5次

# えびの市 総合計画

「私たちの未来設計図 10年の計」

2012 → 2021



# 『大自然と人々が融合し、「新たな力」が

— 南九州の交流拠点都市を



えびの市は、昭和45年の市政施行以来、4次にわたる総合計画を策定し、その時々  
の時代潮流や市民ニーズを踏まえながらまちづくりを進めてまいりました。この間、少  
子高齢化の進行や地球規模での環境問題の顕在化、世界的な経済変動、高度情報化など、  
地域社会を取り巻く環境は大きく変化してきております。さらに、口蹄疫の発生や新燃  
岳の火山活動、東日本大震災など、人々の安心・安全な生活を大きく揺るがす災害が発  
生し、行政の迅速かつ的確な対応が強く求められております。

このような中、これまでのまちづくりで培われてきた成果をさらに発展させるとともに、  
本市に息づく人々の営みや大自然、歴史・文化などを未来へと守り育て、住みよいまちと  
して輝き続けていくための未来設計図として、「第5次えびの市総合計画」を策定いたし  
ました。

本計画では、『大自然と人々が融合し、「新たな力」が躍動するまち えびの』を将来  
像に掲げたところです。「えびの市自治基本条例」の趣旨を踏まえ、市民や事業者の方々  
と共に手をたずさえながら協働によるまちづくりを進めていくことで、一体感と絆が深ま  
り、さまざまな「新たな力」が誘発され、活性化の原動力になることを期待しております。  
また、南九州を見据えた視点を持つことにより、これまでにないさまざまな可能性を引き  
出し、個性や魅力として対外的に発信することによって、交流人口の拡大や定住に繋げ  
ていくことを目指しております。

これからの社会情勢は、これまでにない変化を見せながら、市政や市民生活にさまざ  
まな影響を及ぼすことが予想されますが、将来像をしっかりと見据え、躍動するまちを  
目指してまいりますので、市民の皆様のお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

今回は、概要版として、解りやすくまとめましたので、ご一読頂ければ幸いです。

えびの市長 村岡 隆 明

# 躍動するまち えびの』

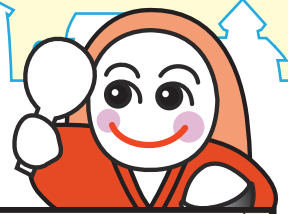
目指して —

## 第5次えびの市総合計画

### も く じ

えびの市ってどんなまち	4
これからどんなまちになるの	5-7
えびの市将来像を目指すための基本目標	8-9
新たな活力を生む〘産業づくり、	10
志と郷土愛を持つ〘人づくり、	11
誰もが元気〘健康のまちづくり、	12
みんなのかが見える 〘協働と福祉のまちづくり、	13
自然と調和した住みよい 〘生活環境づくり、	14
計画の実現に向けて	15

# えびの市ってどんなまち？

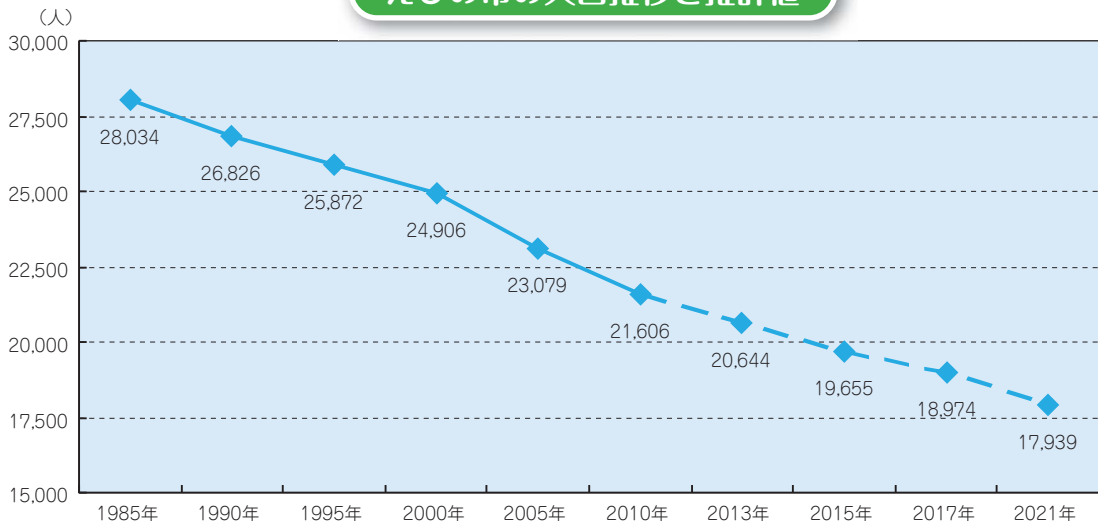


## 「えびの市」は こんなまちです。

### ●自然環境に恵まれたまち

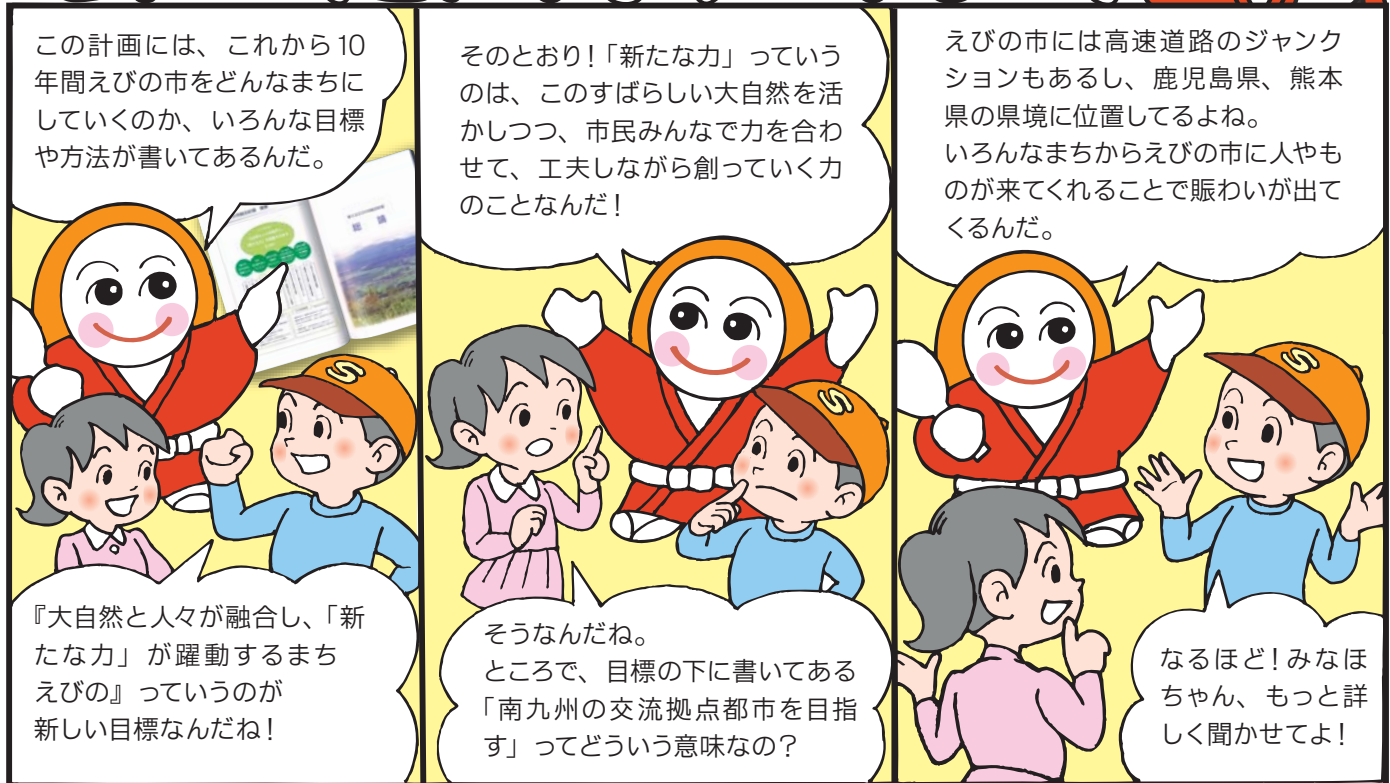
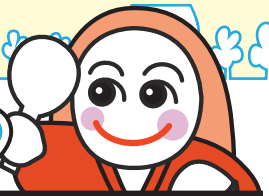
- ◇ 面積 283.00km<sup>2</sup>
  - ・総面積の約70%を林野が占め、北部は矢岳高原、南部はえびの高原や韓国岳など、多くの山々や高原に囲まれています。
- ◇ 位置 宮崎県の最西端にあり、鹿児島県・熊本県との県境に位置しています。
- ◇ 地勢
  - ・中央の盆地には、約34万年前の大噴火で出来た加久藤カルデラに囲まれた、自然豊かな田園地帯が広がっています。
  - ・田園地帯の中央には、県内で唯一西流する川内川が悠然と流れ、河川の流域は地力の恵みで農作物の栽培に適した土壌となっています。
  - ・えびの高原は、日本で初めて国立公園に指定された「霧島錦江湾国立公園」内にあり、えびの高原を含む一帯は、貴重な地形や地質に触れることのできる自然公園「ジオパーク」の一つである「霧島ジオパーク」として、「日本ジオパーク」に認定されています。

えびの市の人口推移と推計値



※点線が自然体の推計値 資料：2010年まで国勢調査（2013年以降は推計値）

# これからどんなまちになるの？



## まちづくりの目標

本市は緑豊かな自然と、先人の培ってきた貴重な歴史、文化、伝統を受け継ぎながら市政施行以来標榜してきた「田園観光都市」を継承しつつ、魅力的な「住みたいまち」を目指してきました。

さらに、えびの市民憲章は、このまちづくりに対する市民共有の基本的な姿勢を示したものであり、いつの時代にあっても変わらない普遍的な目標として根づいています。

## えびの市民憲章 (昭和48年6月18日制定)

- 自然を守り 緑豊かなまちをつくりましょう
- 健康で明るいまちをつくりましょう
- たがいにたすけあい 楽しいまちをつくりましょう
- 教養を高め 文化のまちをつくりましょう
- みんなで栄える 住みよいまちをつくりましょう

## ●第5次えびの市総合計画における将来都市像

本市の有するすべての魅力を最大限に引き出しながら、人々の結集と創造によって「新たな力」を生み出すとともに、市民が、豊かな自然環境・田園景観に抱かれた中で育ち、学び、働き、生きることに喜びを感じ、お互いを敬い、家族・地域の絆を大切に、心の豊かさや幸せを感じられるまちを目指し、次代を見据えてえびの市の将来像を次のように定めます。

### 大自然と人々が融合し、「新たな力」が躍動するまち えびの

— 南九州の交流拠点都市を目指して —

#### 南九州の交流拠点都市を目指して

本市は宮崎、鹿児島、熊本の県境にあり、九州縦貫自動車道により、南九州の各拠点都市間や、福岡・北九州などの大都市圏を結ぶ交通の結節点として、人的・物的な交流拠点都市となる可能性を有しています。これらの立地的な優位性は依然、企業立地において大きな魅力であるとともに、基幹産業である農業の振興とあわせ雇用創出や流入人口の増加の可能性を大いに秘めています。これらの可能性の実現に向けて、本市の有するすべての魅力や個性を最大限に引き出し、対外的に発信することによって、交流人口の拡大や定住に繋げていくことを目指しています。



## 計画の構成と期間

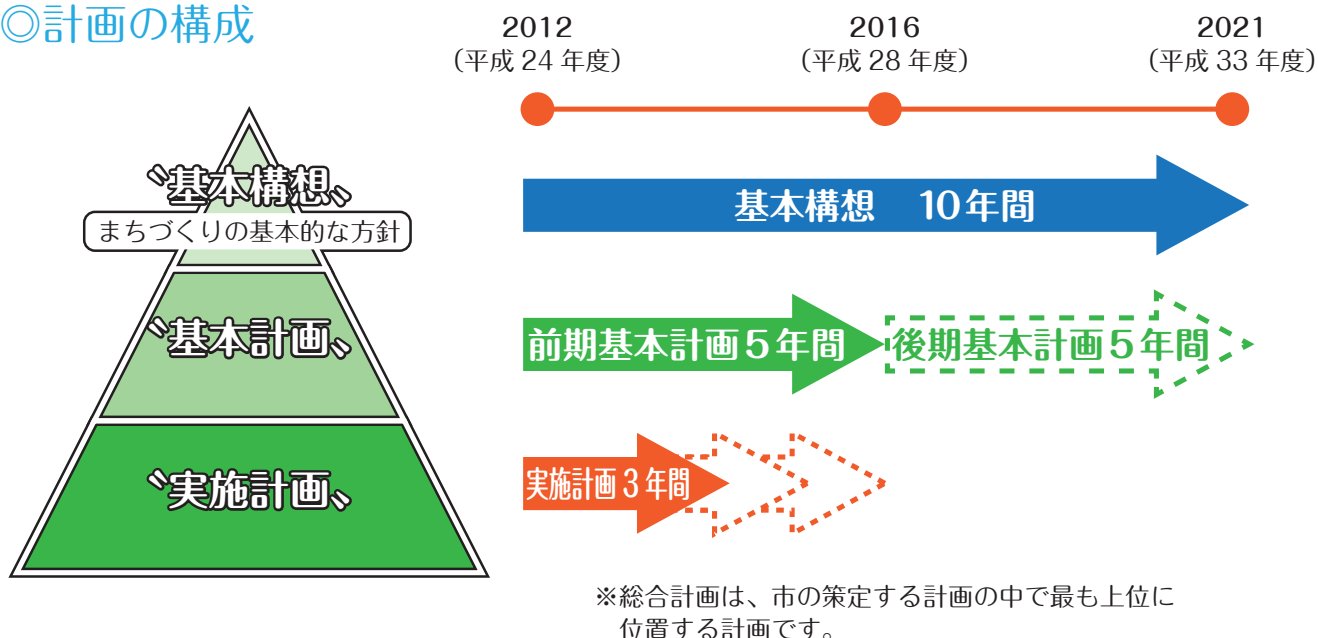
本計画は、「基本構想」と「基本計画」及び別に定める「実施計画」から構成されています。

「基本構想」は、2012年度から2021年度を計画期間として、本市の目指す将来像を設定し、これを実現するためのまちづくりの目標及び施策の大綱を示すものです。

「基本計画」は、基本構想に掲げた将来像及び分野別のまちづくり目標の実現を図るために、個々の施策を体系的・具体的に明らかにするもので、個別の計画、事業などはすべてこの基本計画に即して進めることとなります。

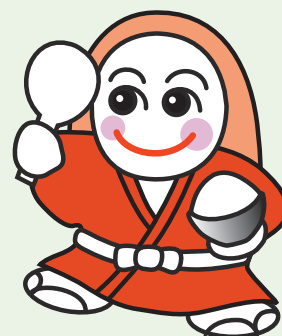
「実施計画」は、基本計画で示した施策に基づき、主要な事業を具体的に示すものであり、各年度の事業実施の指針として、毎年度必要な点検・見直しを行いながら策定するものです。

### ◎計画の構成



## えびの市を取り巻く社会状況と課題

1. 人口減少と少子高齢化への対応
2. 地方分権への対応と市民参画・協働の拡大
3. 豊かな自然環境の保全
4. 産業の活性化と雇用状況への対応
5. 安心・安全のまちづくり
6. 教育ニーズの高まりと明日を担う人づくり
7. 価値観及びライフスタイルの多様化



# えびの市将来像を

## 基本目標

- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 1 新たな活力を生む`産業づくり、         | 【産業の振興・都市基盤の整備】   |
| 2 志と郷土愛を持つ`人づくり、          | 【教育・文化・スポーツの振興】   |
| 3 誰もが元気`健康のまちづくり、         | 【保健・医療の充実】        |
| 4 みんなのかおが見える`協働と福祉のまちづくり、 | 【住民自治・福祉の充実】      |
| 5 自然と調和した住みよい`生活環境づくり、    | 【自然環境の保全・生活環境の整備】 |



### ① 新たな活力を生む `産業づくり`

#### 【産業の振興・都市基盤の整備】

本市は、基幹産業の農業を中心に、企業誘致にも力を入れながら産業の振興を図ってきました。今後も地域の自立と活性化を目指すうえでまちの活力となる産業の振興は、より重要性を増しています。

そのため、本市の豊かな自然や培われてきた産業、文化、また、これまで整備されてきた社会基盤を含めたあらゆる地域資源をまちの活力として最大限に発揮することで、訪れる人々にも活力を感じてもらえるいきいきとしたまちを目指します。

### ② 志と郷土愛を持つ `人づくり`

#### 【教育・文化・スポーツの振興】

「人づくりが地域づくりである」本市はこの観点を大切に、教育・学習・文化・スポーツなどの基盤を整備してきました。様々な価値観や情報が氾濫し、日々変化していく社会の中、今後もこの観点を貫いていくことが大切であり、郷土を大切にする心、お互いの人権を尊重する心を、心の軸として持ち、21世紀を担う創造性豊かな意欲ある人づくりを目指します。また、市民が郷土の文化やお互いに学び合うことを通じて、高め合うことができるまちを目指します。





# 目指すための基本目標

## ③ 誰もが元気 “健康のまちづくり”

### 【保健・医療の充実】

健康はすべての活動の根幹となるものです。本市は市民が健やかに生活できるよう、健康づくりや医療などの基盤を整備してきました。高齢化が一層進む中、誰もが健康に暮らし続けられるまちづくりは重要なキーワードとなります。

そのため、市民一人ひとりが健康への配慮を通じて心と体の健康づくりに取り組み、いつまでも健康でいきいきと暮らすことができるまちを目指します。



## ④ みんなのがおが見える “協働と福祉のまちづくり”

### 【住民自治・福祉の充実】

本市ではいち早く進む少子・高齢化に対応するため、市民との協働のまちづくり、福祉のまちづくりを進めてきました。しかし、少子・高齢化という社会形態の中、地域には福祉をはじめ様々な課題が山積しています。そのため、市民一人ひとりが地域課題について考え、相互に協力しながらその解決に向けて取り組むとともに、地域の中でともに支え合い・助け合い、絆を深めながら安心して暮らすことができるまちを目指します。



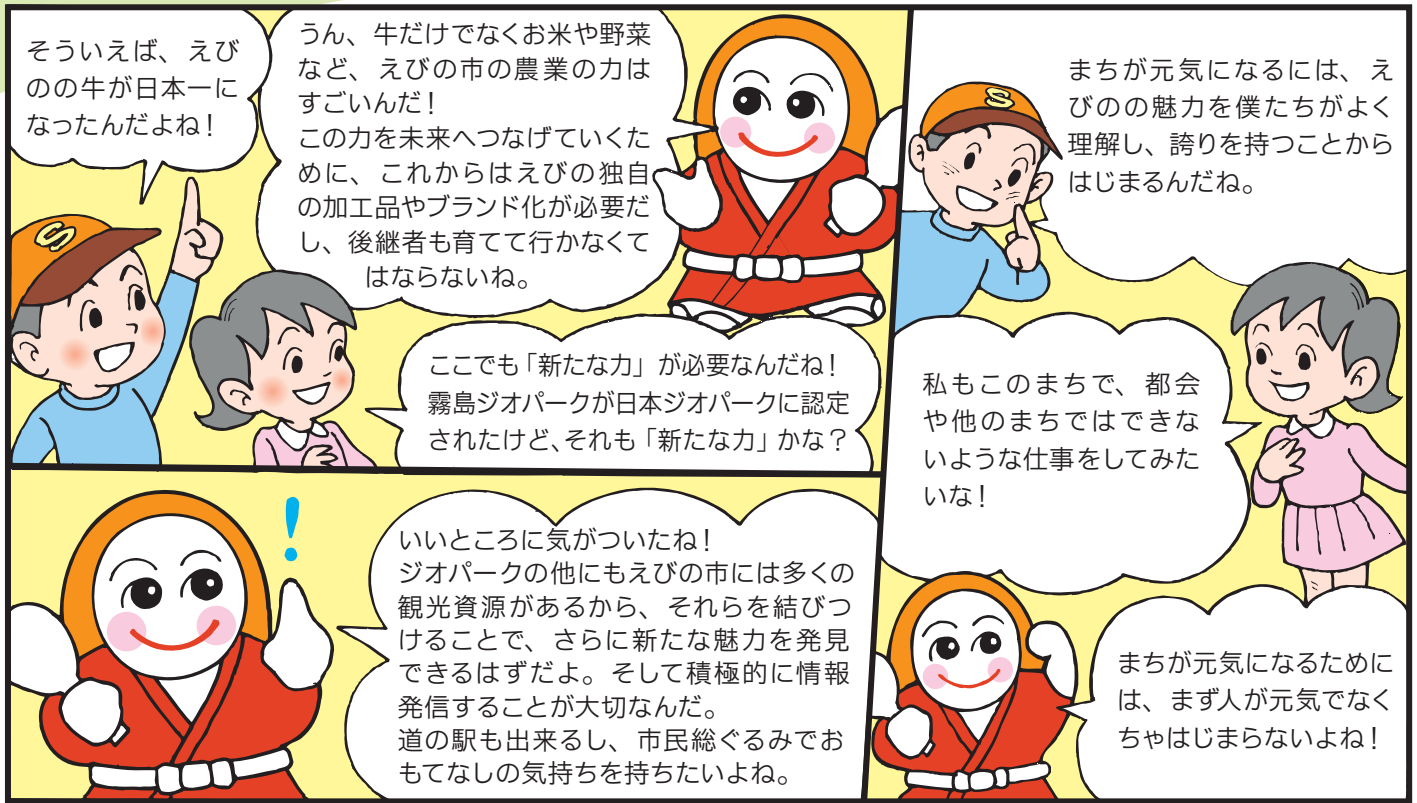
## ⑤ 自然と調和した住みよい “生活環境づくり”

### 【自然環境の保全・生活環境の整備】

面積の約7割を山林が占め、川内川上流に位置する本市は、この豊かな自然と調和を図りながら、住宅をはじめとした生活環境の整備を進めてきました。このような環境を、他にはないえびのの魅力としてまちづくりに生かしていくことが大切です。

そのため、本市の豊かな自然環境を守り育て、訪れる人々にえびのの豊かな自然・景観がかもし出す潤いや安らぎを感じてもらい、訪れて良かったと思われるまちを目指します。また、自然との調和が保たれた住みよい生活環境の中で安らぎのある生活を送ることができるまちを目指します。

# 新たな活力を生む “産業づくり”



## ① 地域資源を生かした産業の振興

### 基本施策

- 農業の振興
- 畜産の振興
- 林業の振興
- 商工業の振興
- 企業誘致施策の推進
- 観光の振興



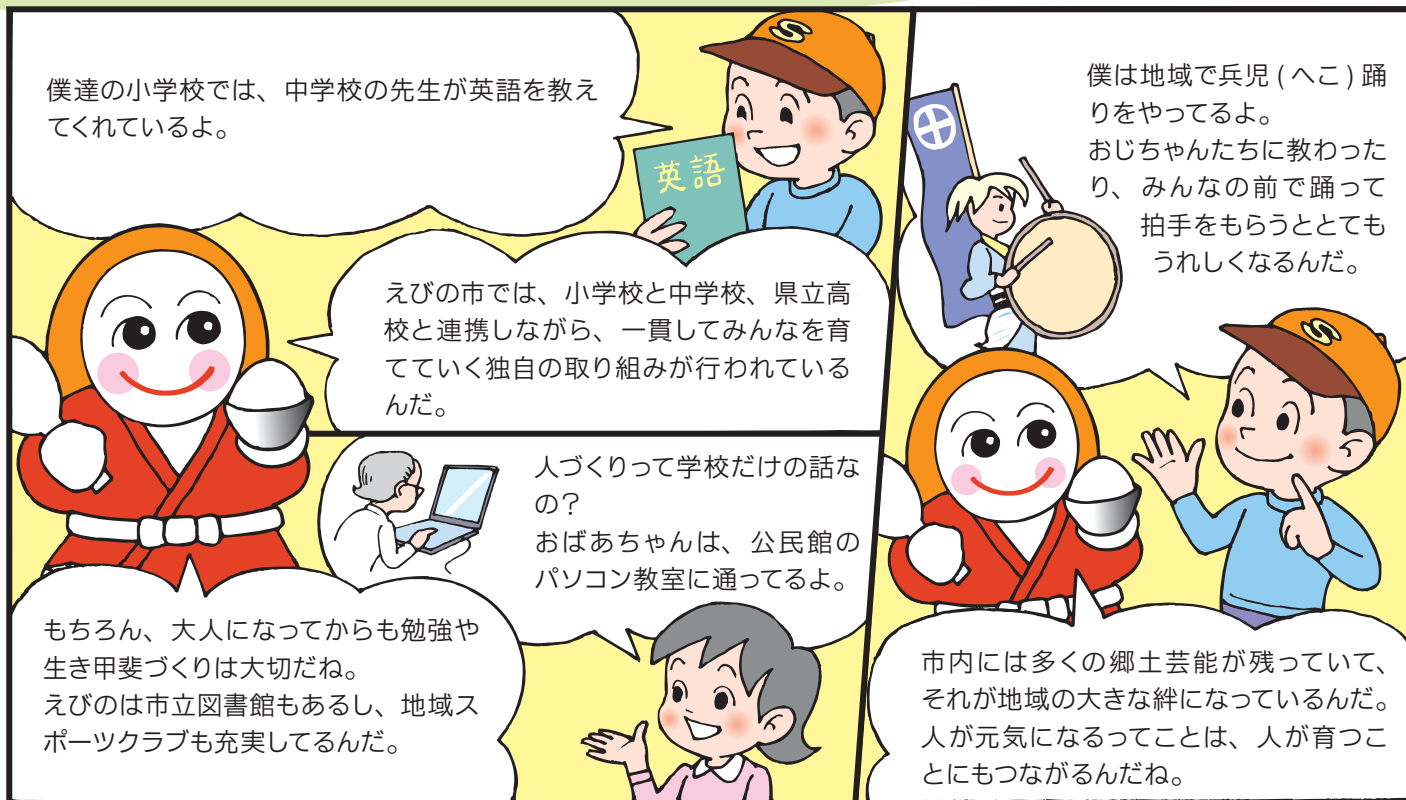
## ② まちの活力につながる環境づくり

### 基本施策

- 計画的な土地利用の推進
- 道路の整備
- 地域情報化の推進
- 基地対策の推進



# 志と郷土愛を持つ “人づくり”



## 1 郷土を担う人材の育成

### 基本施策

学校教育の充実

青少年の健全育成

生涯学習の促進

スポーツの振興

人権意識の高揚



## 2 郷土文化の継承と新しい文化の創造

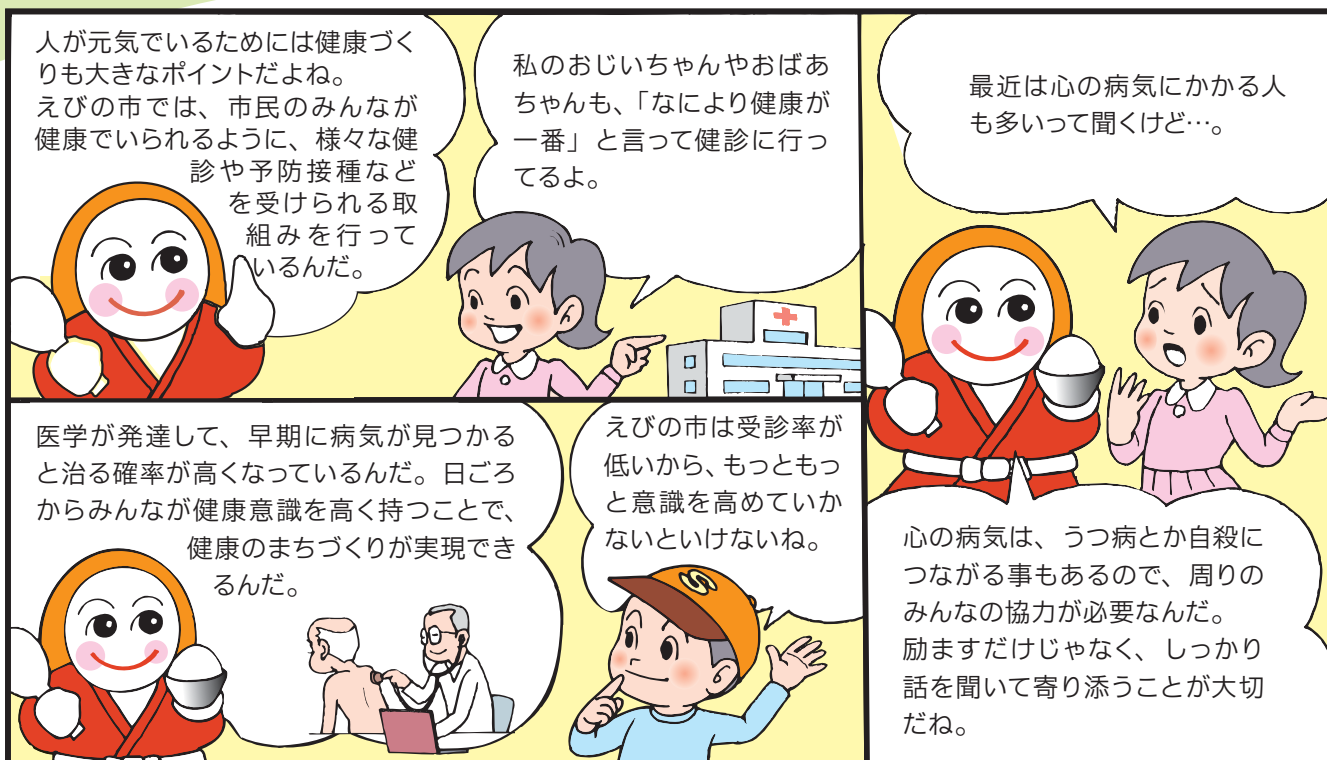
### 基本施策

文化芸術活動の促進

国際交流の充実



# 誰もが元気 “健康のまちづくり”



## 1 健康の保持・増進

### 基本施策

健康づくりの推進

地域医療体制の整備



# みんなのかが見える “協働と福祉のまちづくり”



## ① 住民参加・協働のまちづくり促進

### 基本施策

- 市民協働によるまちづくり
- 市民参画による行政の推進
- 男女共同参画の推進
- 情報共有化の推進

## ② かの見える福祉の充実

### 基本施策

- 地域福祉の推進
- 子育てしやすい環境づくり
- 高齢者が安心して暮らせる環境づくり
- 障がいのある人が安心して暮らせる環境づくり

## ③ 安心して暮らせるまちづくり

### 基本施策

- 日常生活における安全の確保
- 防災対策の見直し・強化
- 社会保障の確保



# 自然と調和した住みよい “生活環境づくり”



## 1 調和のとれた美しい景観の保全

### 基本施策

- 自然環境の保全
- 景観形成の推進
- 河川汚濁処理対策の推進
- 資源循環型社会の推進

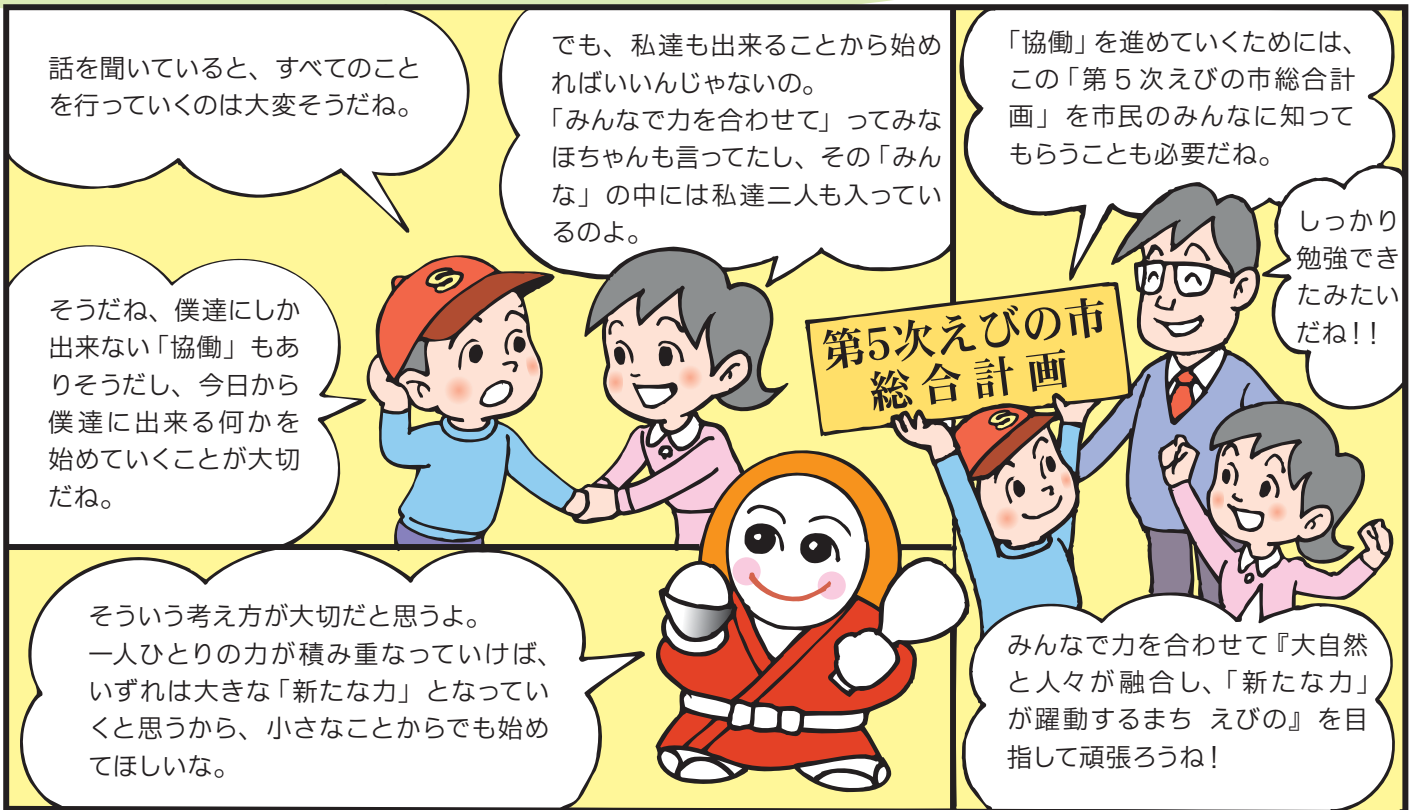
## 2 住みよい生活環境の確保

### 基本施策

- 安全でおいしい水の安定的な供給の確保
- 市民の憩いの場の整備
- 住宅対策の推進
- 公共交通手段の確保



# 計画の実現に向けて



## 施策体系

将来像

「大自然と人々が融合し、  
「新たな力」が躍動するまち えびの」

— 南九州の交流拠点都市を目指して —

### 基本目標①

【産業の振興・都市基盤の整備】  
新たな活力を生む「産業づくり」

① 地域資源を生かした産業の振興

② まちの活力につながる環境づくり

### 基本目標②

【教育・文化・スポーツの振興】  
志と郷土愛を持つ「人づくり」

① 郷土を担う人材の育成

② 郷土文化の継承と新しい文化の創造

### 基本目標③

【保健・医療の充実】  
誰もが元気「健康のまちづくり」

① 健康の保持・増進

### 基本目標④

【住民自治・福祉の充実】  
みんなのかが見える  
「協働と福祉のまちづくり」

① 住民参加・協働のまちづくり促進

② かが見える福祉の充実

③ 安心して暮らせるまちづくり

### 基本目標⑤

【自然環境の保全・生活環境の整備】  
自然と調和した住みよい  
「生活環境づくり」

① 調和のとれた美しい景観の保全

② 住みよい生活環境の確保

計画の実現に向けて

第5次  
えびの市総合計画

概要版



えびの市



発行 えびの市

編集 えびの市 企画課 政策係